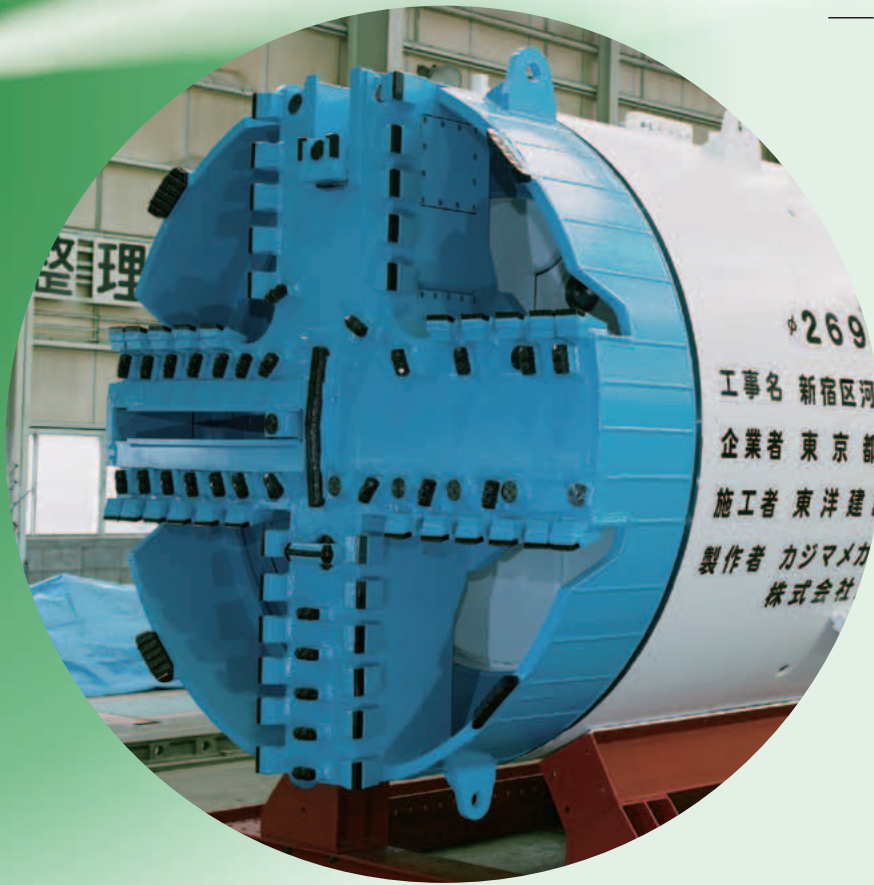


DO-Jet 工法 News No.8

— July 2013



DO-Jet工法の技術供与で米ロビンズ社と覚書締結 6月18日調印 海外展開の足掛かりに〈TGS・中黒建設〉

東京都下水道サービス㈱ (TGS)、中黒建設㈱は、米国・ロビンズ社 (The Robbins Company) と DO-Jet 工法技術に関する日本国外におけるライセンスおよび技術の供与に向けた協議を開始することになり、6月18日、前田正博・TGS社長、中黒憲一・中黒建設社長、Lok Home・ロビンズ社社長が覚書に調印しました。

ロビンズ社は世界でTBM (トンネルボーリングマシン) 等の製造販売業務を行っており、DO-Jet 技術を組み込んだTBM等の事業展開を図るため、ライセンスを持つTGS、技術ノウハウを持つ中黒建設との間で協議を進めてきました。覚書締結を受けて、TGSはロビンズ社と今後2年以内のライセンス許諾に向けた協議を、技術ノウハウを所有する中黒建設は、ロビンズ社と技術ノウハウの供与に向けた協議を本格化します。また、ロビンズ社側では、当該工法に関する宣伝活動や市場調査・開拓を行います。

Home社長は記者会見で「過去に日本企業と協力してプロジェクトを遂行した経験があり、日本の技術の高さはよく理解している。国際競争力を強化するため、

自社技術だけでなく海外の優れた技術を取り入れることを意識しており、日本で技術が実証されている同工法に着目した」と、覚書の調印に至った経緯を説明。また、市場見通しに関しては、「今後、技術供与を受けながら調査を行うが、例えば、シンガポール地下工事プロジェクトや、ニューヨークやサンフランシスコ、アムステルダムなど、地下構造物が複雑な大都市に十分売り込めると考えている」とコメントしました。

「関わる覚書調印式





DO-Jet工法研究会 第9回定時総会を開催



平成25年6月5日(水) 11:00～12:00 インテリジェンスロビー ルコ

DO-Jet工法研究会の第9回定時総会が、平成25年6月5日(水)に開催されました。来賓として、東京都下水道サービス株式会社より、岩佐行利・技術部技術開発担当部長ならびに青山貴人・技術開発課課長代理のご臨席を賜り、岩佐部長より「DO-Jet工法にはまだ技術的な課題も整理すべき項目が残されている。引き続き会員の皆様のご理解・ご協力をいただきながら、これまで以上に力を入れて開発・改良に取り組んでいきたい」とご挨拶をいただきました。

続く議事では、第1号議案の平成24年度活動報告および収支決算報告、第2号議案の平成25年度活動計画および収支予算が審議され、いずれも満場一致で承認されました。

今年度は正会員22社、賛助会員9社、臨時会員1

社、計32社となったこと、また、普及広報活動として下水道展'13東京への積極的な参加を行うこと、積算資料の改訂に取り組むことなどが報告され総会を無事終了しました。



◀東京都下水道サービス(株) 岩佐部長による来賓挨拶



中村 隆良 会長の挨拶

DO-Jet工法研究会の会員数が昨年より正会員が1社増え、計32社となっています。最近では各研究会とも会員数が減る傾向にある中、こうして増えていることは非常に喜ばしく思っております。工事の実績については現在、完了工事が17件、施工中が4件、準備中が2件、計23件となっております。また、再構築事業や浸水対策事業等で計画している東京都をはじめ、広島、名古屋、福岡など各地の自治体で採用が検討されている案件があり、今後ますますの拡大が期待されます。

また、本年度よりウォータージェットの噴流メカニズムの解明に向けた実験を行い、DO-Jet工法の技術を今以上に確立していくことも計画しております。さらに、本研究会は発足から9年目を迎え、海外への展開という話も浮上してまいりましたので、さらなる活発な活動を展開していきたいと思っております。

DO-Jet工法の技術は、噴流メカニズムの解明など、今後ますます進化し続けなければいけない技術だと思っており、さらに多くの方々に認知していただけるよう努力を重ねてまいります。今後とも会員の皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。



PROFILE

昭和48年3月 中央大学理工学部土木工学科卒業 / 同年4月 大成建設(株)入社
現大成建設(株) 土木本部土木技術部部長 / 平成24年6月 本研究会会長に就任 現在に至る



DO-Jet工法工事が「都建賞」受賞！

次ページ「施工現場紹介」でも詳しく掲載している「中央区日本橋小網町、日本橋蛸殻町一丁目付近再構築工事」が今年の「都建賞」を受賞し、発注者である東京都下水道局中部下水道事務所に表彰状(写真)が授与されました。

「都建賞」とは、東京都建設技術協会が毎年、都内の公共建設事業の中から優秀な案件を選考し表彰するもので、今年で42回目を数える伝統ある賞です。

本工事では、DO-Jet工法の採用により、近接する東京メトロ日比谷線への影響を最小限にとどめるなど、優秀な成果が認められたものです。



お知らせ 2013年

- 6月5日 平成25年度定時総会
- 7月26日 会報No.8発行
- 7月30日～8月2日
下水道展'13東京に出展
- その他 積算資料改訂発行、
パンフレット改訂発行を予定

施工現場紹介

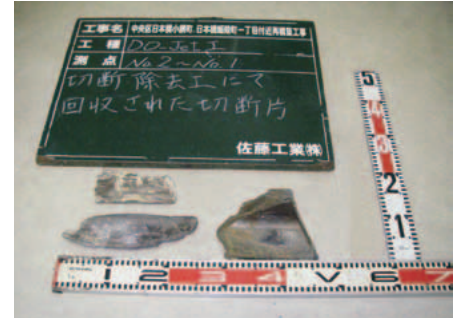
工事名：中央区日本橋小網町、
日本橋蛸殻町一丁目付近再構築工事

発注者：東京都下水道局

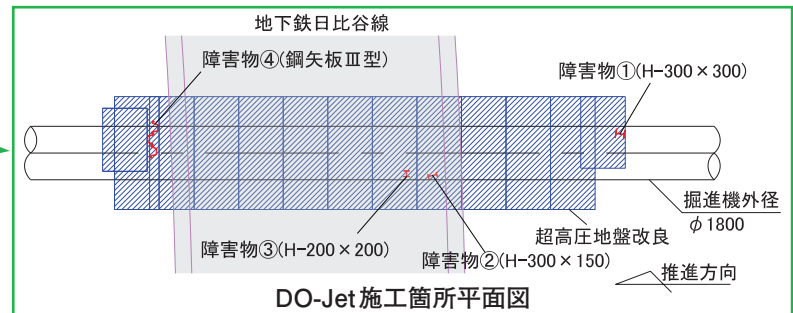
施工者：佐藤工業株式会社

工事概要：DO-Jet施工時期 平成24年3月～平成24年9月
特殊泥濃式推進工法 (DO-Jet工法) 呼び径 1500mm

地下鉄日比谷線変位量：-0.7mm～0.8mm (管理値±5.0mm)



本工事の、スパン1 (L=155.0m) およびスパン2 (L=166.5m) は保険方式、スパン3 (L=75m) は地下鉄日比谷線直下を離隔1.8mで通過する際に、防護改良および残置仮設障害物切断・除去を行い、施工を完了しました。なお、防護改良および残置障害物切断に伴う日比谷線の変位測定を行った結果、最終変位量は-0.7mm～0.8mmで管理値(±5.0mm)に収まり、日比谷線への影響はありませんでした。



新規工事紹介

1) 工事名 港区新橋二、三丁目付近再構築工事その2工事

発注者：東京都下水道局 **施工者：**株式会社大盛工業

工事概要：工期 平成24年1月～着手指定日から270日

推進工法 呼び径φ1000mm・延長206m 既設人孔残置鋼矢板切断・除去

2) 工事名 新庄幹線(東淀川3)700mm配水管改良工事

発注者：大阪市水道局 **施工者：**クボタ工建・宮本組JV

工事概要：工期 平成25年1月～平成28年3月

推進工法 呼び径φ1000mm・延長62m×2スパン

埋没橋2ヶ所防護改良及び基礎杭(木杭)切断・除去

既設管防護改良、残置鋼矢板2面切断・除去

3) 工事名 DN計画-JR名古屋駅新ビル間DHC洞道新設工事

発注者：名古屋熱供給株式会社 **施工者：**清水建設株式会社

工事概要：工期 平成26年末～(予定)

推進工法 呼び径φ2000mm・延長58.4m

地下鉄防護改良、残置鋼矢板2面切断・除去 到達立坑RC連続壁切断・除去

DO-Jet 工法工事一覧表

(平成25年7月現在)

No.	工事件名	発注者	施工者	工事状況
1	第二十二社幹線暫定貯留に伴う切替その2工事	東京都下水道局	大成建設(株)	完了
2	港区赤坂一丁目・六本木二丁目付近再構築その2工事	東京都下水道局	東急建設(株)	完了
3	中央区八重洲一丁目・日本橋三丁目付近再構築その3工事	東京都下水道局	東急・ピーエス三菱JV	完了
4	群馬用水吾妻川サイホン併設水路工事	独立行政法人水資源機構	みらい建設工業・飛島JV	完了
5	品川区東品川一丁目、北品川二丁目付近再構築工事	東京都下水道局	大本・丸磯JV	完了
6	新宿区住吉町、片町付近再構築工事	東京都下水道局	大日本土木(株)	完了
7	港区西麻布二丁目、南青山二丁目付近再構築工事	東京都下水道局	日本国土開発(株)	完了
8	新宿区住吉町、片町付近再構築その4工事	東京都下水道局	大日本土木(株)	完了
9	勝島幹線その2工事	東京都下水道局	大日本土木(株)	完了
10	有楽町線桜田門駅出入口3付近残置杭等撤去工事	東京地下鉄(株)	前田建設工業(株)	完了
11	王子西一号幹線工事	東京都下水道局	(株)フジタ	完了
12	住吉(住吉1丁目外)地区下水道築造工事	福岡市道路下水道局	フジタ・才田組JV	完了
13	栄処理区下倉田第二幹線下水道整備工事(その5)	横浜市環境創造局	奈良建設(株)(臨時会員)	完了
14	広島南道路(宇品地区)配水管新設工事(3次)	広島市水道局	機動建設工業(株)(臨時会員)	完了
15	東大島幹線および南大島幹線その2工事	東京都下水道局	鹿島建設(株)	施工中
16	港区白金台五丁目、品川区上大崎二丁目付近再構築工事	東京都下水道局	(株)奥村組	施工中
17	中央区日本橋小網町、日本橋蛸殻町一丁目付近再構築工事	東京都下水道局	佐藤工業(株)	完了
18	港区西新橋三丁目付近再構築その2工事	東京都下水道局	中黒建設(株)	完了
19	遠山ルート配水管布設工事(駒井野隧道)	成田市水道局	東洋建設(株)	完了
20	新宿区河田町、市谷本村町付近再構築工事	東京都下水道局	東洋建設(株)	施工中
21	港区新橋二、三丁目付近再構築その2工事	東京都下水道局	(株)大盛工業(臨時会員)	施工中
22	新庄幹線(東澁川3)700mm配水管改良工事	大阪市水道局	クボタ工建・宮本組JV	準備中
23	DN計画-JR名古屋駅新ビル間DHC洞道新設工事	名古屋熱供給(株)	清水建設(株)	準備中

会 員 紹 介

(五十音順 平成25年7月現在)

正会員 A		賛助会員	
1 青木あすなろ建設株式会社	13 東洋建設株式会社	1 株式会社ウイングス	
2 株式会社奥村組	14 戸田建設株式会社	2 奥村機械製作株式会社	
3 鹿島建設株式会社	15 西松建設株式会社	3 カジマメカトロエンジニアリング株式会社	
4 株式会社熊谷組	16 株式会社フジタ	4 国土開発工業株式会社	
5 五洋建設株式会社	17 前田建設工業株式会社	5 ジャパントンネルシステムズ株式会社	
6 佐藤工業株式会社	18 みらい建設工業株式会社	6 株式会社スギノマシン	
7 清水建設株式会社	19 りんかい日産建設株式会社	7 成和リニューアルワークス株式会社	
8 大成建設株式会社	正会員 B		8 株式会社立花マテリアル
9 大日本土木株式会社	1 昭和建設株式会社	9 日立造船株式会社	
10 大豊建設株式会社	2 中黒建設株式会社	臨時会員	
11 株式会社竹中土木	3 広電建設株式会社	1 株式会社大盛工業	
12 鉄建建設株式会社			

■編集後記 本工法の施工実績は、施工中を含め20件を超えてきております。昨年度は、第14回国土技術開発賞の優秀賞を受賞し、本年度はものづくり大賞にノミネートされるなど本技術が認められています。

また、本年6月には米国ロピンス社とライセンス許諾、技術ノウハウの供与に向けた覚書を調印しました。今後、海外市場からも着目された工法として、国内外問わず本技術がますます活用されることに期待しています。

(事務局)

DO-Jet工法研究会

事務局：〒103-0021

東京都中央区日本橋本石町3-2-7 常盤ビル5F

TEL：03-3278-6778 FAX：03-3278-6708

URL：http://www.do-jet-kouhou.com